

「第二種電気工事士」国家試験要項

種別 項目			上期試験	下期試験
試 験 実施日	学科	C B T 方式 ※1	4 月 21 日 (月)～5 月 8 日 (木)	9 月 19 日 (金)～10 月 6 日 (月)
		筆 記 方 式 ※2	5 月 25 日 (日)	10 月 26 日 (日)
	技能試験		7 月 19 日 (土) 又は 7 月 20 日 (日)	12 月 13 日 (土) 又は 12 月 14 日 (日)
【受験申込受付期間】 ・郵便による申込は最終日の消印有効 となります ・インターネットによる申込は初日 10 時から最終日の 17 時までになります			※3 3 月 17 日 (月)～4 月 7 日 (月) 《 C B T 方式、筆記方式共に》 《学科試験免除で申込みされる方も この期間のみとなります》	※3 8 月 19 日 (月)～9 月 5 日 (木) 《 C B T 方式、筆記方式共に》 《学科試験免除で申込みされる方も この期間のみとなります》
受 験 手数料 (非課税)	郵便による申込み		9,600 円	
	インターネットによる申込み		9,300 円	
試験全般の問合せ先			(一財) 電気技術者試験センター TEL (03) 3552-7691	

≪2023 年度から学科試験は従来の筆記方式と C B T方式が導入されました≫

学科試験は、C B T方式又は従来の筆記方式でのいずれかの受験となります。

- ※1 C B T方式は、パソコンを用いた試験です。この試験を欠席した場合、筆記方式は受験できません。
所定の期間内に受験場所、試験時間を選択することが可能です。
- ※2 筆記方式は、令和6年度より、午前の1回実施となります。
- ※3 第二種電気工事士技能試験は47都道府県に試験地を設け、各試験地で土曜日又は日曜日に実施します。

≪第二種電気工事士筆記方式試験について≫

- 試験時間 : 午前「10時～12時」の2時間
 - 合格基準 : 60点以上
 - 問題数と試験範囲 : 問題50問(1問平均2分24秒で解答)
1. 電気に関する基礎理論 2. 配電理論及び配線設計 3. 電気機器、配線器具並びに電気工事用の材料及び工具 4. 電気工事の施工方法 5. 一般用電気工作物の検査方法 6. 配線図 7. 一般用電気工作物の保安に関する法令

≪技能試験について≫

- 時間 「11時30分～12時10分」の40分間
 - 合格基準 課題作品の成果物について、欠陥がないこと。「欠陥」は、(一財)電気技術者試験センターが発表する欠陥の判断基準によって判定される。
 - 試験範囲 「公表問題13問」から指定
1. 電線の持続 2. 配線工事 3. 電気機器及び配線器具の配置 4. 電気機器、配線器具の設置並びに電気工事用の材料及び工具の使用方法 5. コード及びキャプタイヤケーブルの取付け 6. 接地工事 7. 電流、電圧、電力及び電気抵抗の測定 8. 一般用電気工作物の検査 9. 一般用電気工作物の故障箇所の修理